

【施設状況】

グループ名称	障害者福祉施設栗田園								
指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会					法人番号	5100005001689		
所管課	主	102000	障害福祉課	副					
構成施設	1421	栗田園							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	02	利用料金制
施設概要	栗田園 作業室4、静養室3、相談室、更衣室2、職員室、事務室								
施設設置目的	障害者に対し就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行い、及び就労の機会を提供し、並びに障害児に対し生活能力の向上のために必要な訓練等を行うことにより、障害者及び障害児の福祉の増進を図る。								
基本方針等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った支援に努めます。</li> <li>2. 地域や家族との結びつきを重視し、利用者の所在する市町村、居宅支援事業者その他保健医療サービスまたは福祉サービスを提供する者との連携に努めます。</li> <li>3. 生産活動の機会の提供にあたっては、利用者の心身の状況、意向、障害の特性等を考慮します。</li> </ol>								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労移行支援</li> <li>・就労継続支援B型</li> <li>・放課後等デイサービス</li> </ul>								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定、計画の一部が予定どおり実施されない</li> <li>・管理運営の一部において、市の指導が必要</li> </ul>
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定、計画が全て実施されない</li> <li>・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要</li> <li>・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない</li> </ul>

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会			指定回数	3 回	
指定期間	平成28年4月1日	～	平成33年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	H25	H26	H27	H28	対前年比	評価
		就労移行支援 栗田園	人	2	5	5	5	92%	4
		就労継続支援B型 栗田園	人	21	19	17	23	133%	
		放課後等デイサービス 栗田園	人	0	2	7	7	109%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項) ・ 利用状況は、日平均 ・ 放課後等デイサービスは、H26年1月から実施									
事業実施内容		区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
事業実施内容		市指定事業	・ 利用の申し出に対する承認に関する業務 ・ 就労移行支援、就労継続支援B型、放課後等デイサービスに関する業務 ・ 施設及び設備の維持管理に関する業務						
		自主事業	・ 送迎サービス ・ イベント等における、販売実習の実施 ・ 旅行、お花見、クリスマス会など季節に応じたイベントを実施						
サービス維持・向上の取組み (広報等)		通所施設ガイドブックやホームページへの掲載をし、利用申し込みの受付体制の確保、利用者からの苦情に対する対応をしている。							

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者会議等	4
		(2) 調査、会議等の内容	日々の利用者個々の話の傾聴を基本とし、利用者会議や家族会への出席、個別支援計画の作成に合わせた面接、昼食を一緒にとるなどの機会を利用し、本人や家族に対する聞き取り調査を行い、利用者の要望把握に努めている。	
(3) 調査、会議等の結果	調査結果を利用者の個別支援計画や目標設定の参考としている。			
利用者評価	利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価	・ 利用者や保護者の方の意見・相談に対する傾聴を重視し、作業支援のみならず日常生活支援に力を入れていて、利用者や保護者の方からも期待以上の評価を得ている。 ・ 就労継続Bについては、きめ細かな生活・相談支援をしていること及び近接地にあるななせ仲まち園とも連携体制をとっていることにより、利用希望者等からも高い評価を受け、利用率が大幅に増加している。	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	<<対応措置>>	

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成28年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成28年度決算		平成27年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
	収入		歳入						
	利用料金	3,378,000	利用料金	2,470,141	使用料		使用料		3
	指定管理料		指定管理料		雑（納付金）		雑（納付金）		
	委託料		委託料		行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料		
	販売収入等	14,119,000	販売収入等	12,889,609	その他		その他		
	その他収入	73,000	その他収入	34,670	国県支出金	46,873,816	国県支出金	39,894,573	
	自立支援給付	65,489,000	自立支援給付	65,748,600					
	計	83,059,000	計	81,143,020	計	46,873,816	計	39,894,573	
	人件費	63,579,000	人件費	61,618,443	指定管理料		指定管理料		
	設備管理費	3,936,000	設備管理費	3,433,698	委託料		委託料		
	備品購入費	151,000	備品購入費	53,632	需用費		需用費		
	修繕費	351,000	修繕費	131,320	役務費		役務費		
	光熱水費	1,271,000	光熱水費	923,975	使用料・賃借料		使用料・賃借料		
	事業費	15,874,000	事業費	13,896,211	修繕費		修繕費		
	事務経費	2,633,000	事務経費	1,720,441	歳出		工事請負費		
	本社経費		本社経費		備品購入費		備品購入費		
	その他		その他		その他		その他		
			原価償却費	845,396	扶助費	62,498,421	扶助費	53,192,764	
	計	87,795,000	計	82,623,116	計	62,498,421	計	53,192,764	
自主事業	収入	8,000	収入	0					
	支出	0	支出	0					
	自主事業損益	8,000	自主事業損益	0					
損益		-4,728,000		-1,480,096	差引	-15,624,605		-13,298,191	
人件費比率【人件費（賃金等）／平成28年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）								74.6%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	配置実績 (うち市内雇用職員数)			栗田園 19人(19)
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか			
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか			
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか			
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか			
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが滞滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	3	
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		<input checked="" type="checkbox"/>		

7 地域連携

地域連携	評価		
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3		
協定内容・指定管理者提案			追加された内容、未実施の内容及びその理由
地域と連携しての防火訓練や作業活動等の実施			

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点  <b>66</b>	
施設の有効活用	4	8		
利用者評価	4	16		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	12		
地域連携	3	6		

評価理由	施設の目的及び基本方針に適合した運営を行っており、苦情や事故もなく利用者に対して利用者の立場に立った安定したサービスが提供されている。また、家族や保護者、地元住民とも協力・連携をとりながら事業が実施された。利用者評価の面では、利用者及び保護者の方の傾聴を基本とした日常生活支援に力を入れ、利用者側からも期待以上の評価の実態が確認できたため、評価を4とした。また、施設の有効活用面では、全体的に利用者数が前年を上回っていること、就労移行支援における職場定着が好成績であることなどから、評価を4とした。		
------	---	--	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	・一般就労へ向けた支援 (作業訓練) の充実をはかるとともに就労の定着に向けた支援を行う		

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	引き続き、安定したサービスの提供に努める。
---------------------	-----------------------

指定管理者自己評価	B
<p>(1) 今年度の取組みに対する評価</p> <p>① サービス向上に向けての取組み</p> <p>【栗田園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労系事業については、箱折り・床材の部品組立て・清掃等の受託作業、名刺・パンフレット・オリジナルTシャツ等の印刷事業、編み物製作等の自主製品製作販売事業といった幅広い事業展開をし、利用者の作業の選択肢を増やすように努めました。</li> <li>・十分なアセスメントに基づいた、きめ細かな個別支援計画を作成し、利用者及び家族のニーズや意向に沿ったサービスの提供となるよう努めました。</li> <li>・利用者との連絡会や家族との懇談会を開催し、様々な意見や要望等を施設運営に活かすよう努めました。</li> <li>・同種の事業を行っているななせ仲まち園との連携を深め、就労支援の強化に努めました。</li> <li>・卒業後の進路の選択肢の一つとなるよう、放課後等デイサービス保護者を対象に、就労系事業所の作業見学会を開催しました。</li> </ul> <p>② 業務の効率化に対する取組み</p> <p>【栗田園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職種が協働体制を取り、人件費の削減等に努めました。</li> <li>・ななせ仲まち園を中心に、法人内の就労移行、就労継続B型及び放課後等デイサービス事業所と連携し、一体的な事業展開を図りました。</li> <li>・事業所内においても、就労移行及び就労継続B型事業所が連携をし、一体的な事業展開を図りました。</li> </ul> <p>③ その他</p> <p>【栗田園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名刺・パンフレット・オリジナルTシャツ等の印刷事業に関して、法人内部だけでなく外部からの注文が増加しており、栗田園の看板事業になっております。</li> </ul> <p>(2) 指定管理者業務実施上の課題</p> <p>【栗田園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化が進み、旧愛の樹園棟にて雨漏りが発生しているので、その対応をお願いしたい。</li> <li>・耐震診断を含め耐震対策が未実施であるので、早急にその対応もお願いしたい。</li> </ul> <p>(3) 次年度以降の取組み</p> <p>【栗田園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労系事業に関して、看板事業である印刷事業において、より多くの工程に利用者が携われるよう、またパソコン入力業務やデザイン実務ができる人材の育成に努めていきます。</li> <li>・就労継続B型事業所の更なる利用率向上を目指し、サービス内容の充実、ななせ仲まち園及び相談支援事業所等関係機関との連携強化を図ります。</li> <li>・にじいろキッズらいふ放課後等デイサービス事業所との連携を継続し、一体的な事業展開を図るとともに、栗田園での支援内容のバリエーションを拡張していきます。</li> </ul>	

## 【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る